

|      |   |      |        |          |             |
|------|---|------|--------|----------|-------------|
| 科目名  | 薬と健康 (Pharmacology)   |      |        | 科目コード    | 158         |
| 開講学科 | 看護学科・臨床検査学科   | 選択区分 | 必修     | 単位数 (時間) | 2 単位 (30時間) |
| 科目区分 | 専門基礎科目  | 履修時期 | 2 年次前期 | 関連DP     | -           |
| 担当教員 | 田中 亮裕*  |      |        |          |             |
| 授業概要 | 薬 (くすり) とは何なのか、また、疾患時における身体の変化と治療薬について基本的な事項を解説したい。併せて、臨床現場で起こりうる注意したいポイントも説明する。  |      |        |          |             |
| 授業目標 | 目的： 将来、患者中心の適切な薬物治療を推進できるようになるために、薬の基本的性質、ならびに代表的な疾患とその治療に用いられる薬に関する基本的知識を修得する。<br>目標： ①薬の性質を理解できる。②各疾患に用いられる代表的な薬の選択理由、副作用、使用時の注意点について説明できる。 |      |        |          |             |

授業計画

| 回            | 項目   | 内容                |
|--------------|--|-------------------|
| 1            | 薬の基礎知識 (1)   | 薬の投与方法、血液中の薬      |
| 2            | 薬の基礎知識 (2)   | 薬の代謝・排泄           |
| 3            | 薬の基礎知識 (3)   | 薬の形 (剤形)          |
| 4            | 薬の基礎知識 (4)   | 薬の服用時間、相互作用       |
| 5            | 薬の基礎知識 (5)   | 薬の特徴と体の関わり        |
| 6            | 疾患と薬 (1)   | 神経疾患と薬 (1)        |
| 7            | 疾患と薬 (2)   | 神経疾患と薬 (2), 高血圧と薬 |
| 8            | 疾患と薬 (3)   | 心臓、血液に関する疾患と薬     |
| 9            | 疾患と薬 (4)   | ホルモンと関連する薬        |
| 10           | 疾患と薬 (5)   | 気管支や消化管に関連する疾患と薬  |
| 11           | 疾患と薬 (6)   | 肝臓、すい臓に関連する疾患と薬   |
| 12           | 疾患と薬 (7)   | 免疫が関連する疾患と薬       |
| 13           | 疾患と薬 (8)   | がん・麻薬の薬           |
| 14           | 疾患と薬 (9)   | 感染症と薬             |
| 15           | 疾患と薬 (10)  | その他の疾患と薬、薬害       |
| 成績評価方法       | 定期試験 (100%) で評価する。   |                   |
| 教科書          | 町谷安紀 「イラストで理解するかみくだき薬理学 (南山堂)<br>五味田裕 「臨床場面でわかる! くすりの知識」 (南江堂) |                   |
| 参考図書等        | *必要に応じて、プリントを配布する。   |                   |
| 授業時間外の学習について |  |                   |
| 関連科目         | 139 医療と安全、140 チーム医療  |                   |
| 備考           |  |                   |